

ますみが行く!!

本日は、長崎で頑張る若手3団体の皆様
—長崎商工会議所青年部・太田伸二会長、
(社)長崎青年会議所・山下憲一理事長、(社)
長崎青年協会・武田誠会長のご登場!!
大きな団体を引っ張っている方々なので
緊張するなあ…勉強させて頂こうっ!

一体全体、どんな団体なの?

まず太田会長率いるY.E.G. ぐいぐい2名で活動中。ここの商工会議所青年部とは、全国2万7000人の団体で、要は商工会議所の若手グループ、青年協会は長崎市だけの団体、現在長崎には152名が所属しており地域経済活性化の為に活動をなさっている企業家集団。ボランティアとはちがって運営として経済発展につなげるという大義が必要との事。山下理事長の青年会議所はJ.C.と呼ばれる世界中にある若手組織。日本には4万人以上の会員がいて政治家なども多いです。ちなみに私は東京J.C出身! 全国に沢山の仲間がいるのが有難く、視察の際もお世話になっております。長崎J.Cは国内でも人数が多

その軸を思いま...

体育会系の山下理事長は「今の若い人は、一言で表すと『ぬるい』。所属意識を持っての活動が大事なので徹底してパッチ着用を!」。これは大事な事ですよ! スロウガンが「次代へ」と

て頂ける状況を作ってきた

「昨年の福山雅治で大きな花火を打ち上げ、その後には彼の方は大変だと思いましたが、『活かす』をスロウガンにした武田会長は、『昨年のイベントのおかげで知名度が上がり、人も広がったので、それを活かしていきたい。またラグビーのように自分の身を呈し、他人を活かす事を大事にした』とのこと。3人の共通は、ラグビーという事もあってホ

思い付いて、ピシッと!

「将来的には西の果てという地の利を生かし、外貨を稼ぎ、人を呼び込む事を」、「観光立県を目指して、県外から人を呼び込むにはまず地域がもっと一体になる必要があるのでは? 例えはあくまで、中心地以外にはあまり盛り上がりがない感じ。まずは長崎での盛り上がりが必要」、「干渉を減らせばその温かさが良い所であれを生かすべき」。白



浅田 ますみ
小島小、中、長崎南、清水南
大卒業。学生時代からラジオ制作、イベント企画の仕事に携わる。07年4月から県議会議員。07年9月号〜08年9月号まで「ますみの発行せうぶ」を連載



山下理事長、太田会長、私、武田会長!! 私「ちっちゃすぎる議員」だわ。

長崎の若きリーダーたち!

「能力がある人は買っていくと思う、一生懸命にやっただ人は評価すべき」。県民の思いである事は確かですが、それと同時に優秀な人がどんどん民間に流れる危機もあるわけで、大変難しいけれど、限のやっっている事をもっと際市ともっとコミットする事、団体に向けての事業をやり、もっと市民に広げていきたい。青年協会は「会員の結束を固め、長崎市民をまた元気づける事をしていきたい」。他にも「今こそ長崎の顔面、長崎に入るなら入場料を貰おうぐらいのプライドを持って、出る可を作る事の必要性」、「出る杭は打たれるけど、腰水と

で、皆さん自前や団体は今後どうなってる?

Y.E.Gは「政策提言をしてみようと言う事で委員会を設立!」県民が考え、私達が実行! 大事です。J.Cは「県や市ともっとコミットする事、団体に向けての事業をやり、もっと市民に広げていきたい。青年協会は「会員の結束を固め、長崎市民をまた元気づける事をしていきたい」。他にも「今こそ長崎の顔面、長崎に入るなら入場料を貰おうぐらいのプライドを持って、出る可を作る事の必要性」、「出る杭は打たれるけど、腰水と

しい。長崎でラグビーをやっている子供は生粋の長崎っ子。そこを生かしましょうよ!」これも子供にも夢を与える事が出来るし、世界各国からも喜ばれる町である事を発信できる大きなチャンスです。それから「コンベンションセンターとか受け皿がないと厳しい」。1月に数度県庁裏を歩行者天国にして農産物などの特産品

「販売をする」。長崎らしい特色をちゃんと打ち出す事ももっともっと求められますよ。こんなご意見も。「教育特区にして中国語を徹底的に学ばせ中国から人が来やすい街にする方が町も栄える。何十年も先に繋がる事を考えない」と。他にも「県職の給料が高いと思う、県民所得と合わせるべき」、「でもそれは公務

民に理解してもらえれば、その溝は埋まるのでは?! それに雇用に関しては一番心配との事、若い人がいなくなっちゃいますから、ほんと大きな課題です。「産業界の産地創をちゃんとやって欲しい」。その通りですわね!



2ヶ月間私を助けてくれたインターシップ生 川原、和田、村崎の3人組!

重鎮の意見だけで良いのか。若い世代だからこそお互いの悩みもある中で、行政や議員に対しては、どんな事業も「事業のメリット、デメリットをちゃんと説明するべき」、「体裁の為ではなく、未来の長崎を支える子供たちに理解できる説明が出来るのか」。ごもっともであります! ね、中村知事! 本日は一緒に参加していた私のインターン生達ばかりの刺激を受け、「こんな大人がいるならもっと頑張らなきゃ」なんて言っておりまして。3人ともパワーがあつて話は厚さなく、「ドラスティックな政策をするべき」、「マネージメント能力を鍛えるべき」ポイント、そうだなあと思心しつつ、負けないぞ! の熱い思いを私も!! 「長崎は受け入れ上手の発信手」とのお言葉もあり、しっかりと長崎の発信に努めなければなりません。お忙しい中お時間を頂き、かなり私も刺激を受けました。折角だから、これからも一緒に色々やっついていけたらなあ♥